

川西市介護保険事業概要

(平成 1 8 年度)

川西市健康福祉部いきいき長寿室

平成18年度川西市介護保険事業概要（目次）

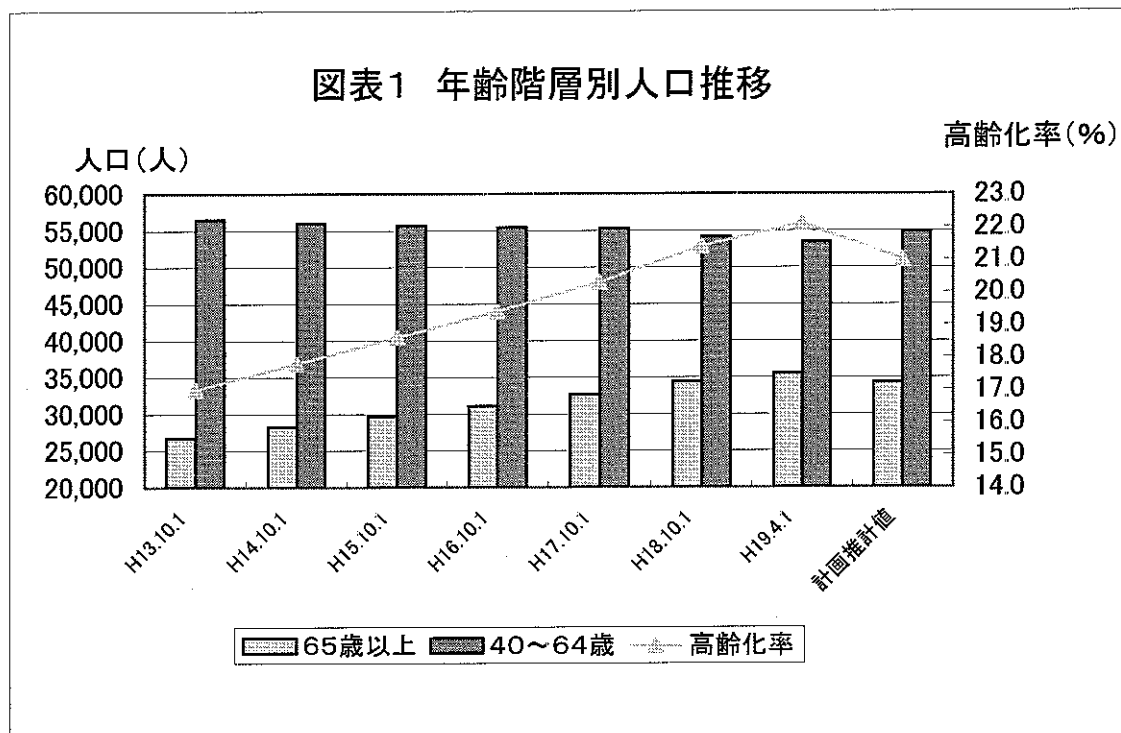
I	高齢者人口の推移	ページ
1	人口	1
2	地域別人口	2
II	要介護・要支援認定	
1	要介護・要支援認定者	3
(1)	要介護認定者数の推移	3
2	認定	4
(1)	認定審査結果	4
(2)	認定調査	5
III	介護保険サービス	
1	利用者の概況	6
	【利用者全体の傾向】	
(1)	利用者数	6
(2)	利用者の要介護度	6
	【居宅・施設別利用者の傾向】	
(3)	利用者数	7
(4)	要介護度	8
2	保険給付費	10
	【全体の概況】	
(1)	給付費の推移（審査・支払月ベース）	10
3	介護保険事業計画との比較	11
(1)	介護保険事業計画との比較	11
(2)	介護保険施設等の整備状況	11
(3)	市内施設入所希望者の状況	11
IV	保険料	
1	保険料	13
V	収支	
1	介護保険事業特別会計	14

I 高齢者人口の推移

1 人口

本市の高齢者人口は、平成19年4月1日現在 35,481人 高齢化率は22.1%で、この1年間に1,922人増加し、高齢化率も1.2ポイント上昇しました。（総務省統計局 H18.10.1現在推計人口による国の高齢化率は20.8%）

年齢階層別の人口推移は図表1のとおりです。



		2号保険者	1号保険者		1号合計	40歳以上	総人口	高齢化率
			前期高齢者	後期高齢者				
	0～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上				
H14.10.1	74,801	56,039	18,009	10,275	28,284	84,323	159,124	17.8%
H15.10.1	74,562	55,682	18,745	10,947	29,692	85,374	159,936	18.6%
H16.10.1	73,926	55,441	19,409	11,687	31,096	86,537	160,463	19.4%
H17.10.1	73,156	55,243	20,214	12,437	32,651	87,894	161,050	20.3%
H18.10.1	72,388	54,093	21,199	13,221	34,420	88,513	160,901	21.4%
H19.4.1	71,598	53,406	21,734	13,747	35,481	88,887	160,485	22.1%
H18.10.1 事業計画推計値	74,093	54,843	21,094	13,150	34,244	89,087	163,180	21.0%

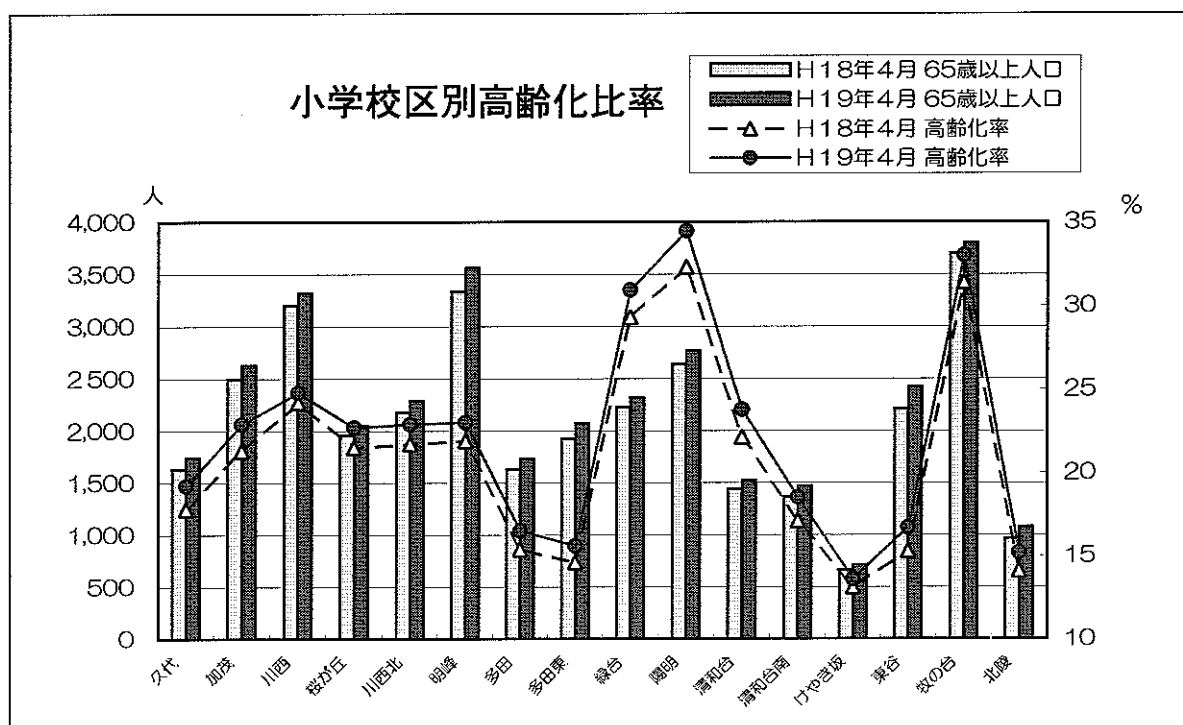
2 地域別人口(図表2)

小学校区別の高齢化率をみると、平成18年で20%を超えているのは、前年と同じく9地区となっておりますが、全ての地区で高齢化率が上昇しています。

前年と比較すると、上昇率が最も高いのは、2.2ポイントの陽明小、続いて1.7ポイントの清和台小校区です。

図表2 地区別高齢者人口等の推移

地区名	年度	H18年4月		H19年4月	
		65歳以上人口	高齢化率	65歳以上人口	高齢化率
久代小校区		1,629	17.8%	1,743	19.2%
加茂小校区		2,493	21.3%	2,628	22.9%
川西小校区		3,200	24.2%	3,318	24.8%
桜が丘小校区		1,960	21.5%	2,052	22.7%
川西北小校区		2,175	21.7%	2,288	22.9%
明峰小校区		3,338	21.9%	3,560	23.0%
多田小校区		1,629	15.4%	1,735	16.5%
多田東小校区		1,924	14.6%	2,073	15.6%
緑台小校区		2,225	29.3%	2,319	30.9%
陽明小校区		2,641	32.3%	2,770	34.5%
清和台小校区		1,442	22.1%	1,519	23.8%
清和台南小校区		1,364	17.1%	1,469	18.5%
けやき坂小校区		663	13.1%	712	13.6%
東谷小校区		2,210	15.3%	2,420	16.7%
牧の台小校区		3,699	31.4%	3,798	33.0%
北陵小校区		967	14.1%	1,077	15.2%
市全体		33,559	20.9%	35,481	22.1%



Ⅱ 要介護・要支援認定

1 要介護・要支援認定者

【要介護・要支援認定者の概況】

(1) 要介護認定者数の推移（図表3）

○要支援・要介護認定者数の推移を見ると、制度が始まった平成12年4月時点の認定者は2,096人で、4年後の平成15年度末には約2.2倍の4,546人となりました。平成18年度末では5,395人で年々緩やかな増加となっています。

図表3 要介護(要支援)認定者数の推移

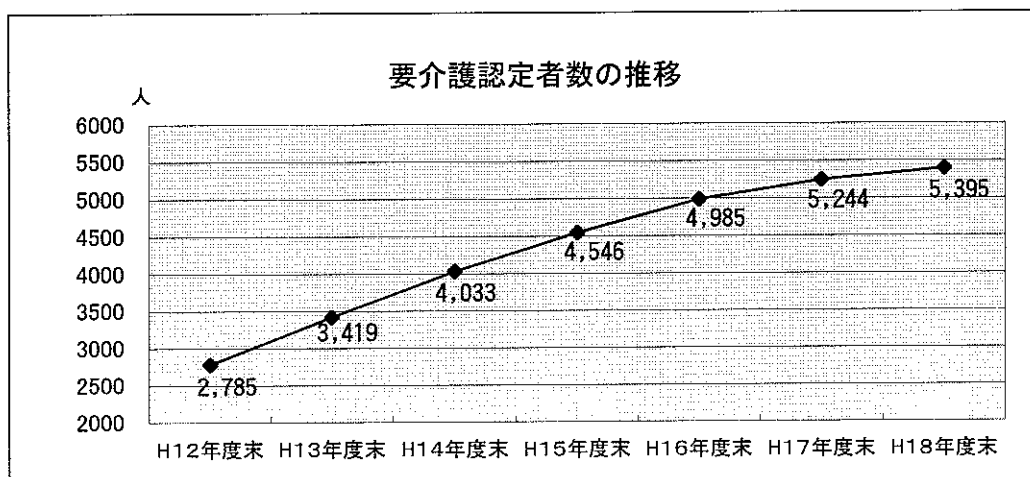
(単位:人)

	H14年度		H15年度		H16年度		H17年度	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援	556	13.8%	722	15.9%	788	15.8%	816	15.6%
要介護1	1,508	37.4%	1,670	36.7%	1,850	37.1%	1,987	37.9%
要介護2	677	16.8%	641	14.1%	708	14.2%	730	13.9%
要介護3	404	10.0%	492	10.8%	559	11.2%	589	11.2%
要介護4	484	12.0%	566	12.5%	572	11.5%	633	12.1%
要介護5	404	10.0%	455	10.0%	508	10.2%	489	9.3%
認定者数合計	4,033	100.0%	4,546	100.0%	4,985	100.0%	5,244	100.0%

※各年度末

	H18年9月		H19年3月	
	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援1	400	7.5%	680	12.6%
要支援2	277	5.2%	479	8.9%
経過的要介護	324	6.0%	0	0.0%
要介護1	1,761	32.8%	1,529	28.3%
要介護2	791	14.7%	835	15.5%
要介護3	637	11.9%	686	12.7%
要介護4	668	12.4%	690	12.8%
要介護5	509	9.5%	496	9.2%
認定者数合計	5,367	100.0%	5,395	100.0%

※ 人数:各月末



2 認定

【 要介護・要支援認定の概況 】

(1) 認定審査結果（図表4）

○認定件数の総数は5,873件で、月平均約489件です。介護度別にみると要介護1が21.4%で、以下要支援1、要介護2、要介護3、要介護4、要支援2、要介護5の順となっております。

○また、平成18年3月から要支援1及び要支援2の認定を実施しています。

図表4 平成18年度 要介護認定実施状況

（単位：件）

		自立	経過的要介護 (要支援)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H18.4月	認定件数	2	22	55	58	96	58	52	34	24	401
	構成比率	0.5%	5.5%	13.7%	14.5%	23.9%	14.5%	13.0%	8.5%	6.0%	100.0%
H19.3月	認定件数	6	0	82	72	129	76	55	62	57	539
	構成比率	1.1%	0.0%	15.2%	13.4%	23.9%	14.1%	10.2%	11.5%	10.6%	100.0%
年度合計	認定件数	78	30	903	690	1,259	892	761	698	562	5,873
H18年度 平 均	構成比率	1.3%	0.5%	15.4%	11.7%	21.4%	15.2%	13.0%	11.9%	9.6%	100.0%
H17年度 平 均	構成比率	1.1%	21.3%	0.5%	0.3%	32.4%	15.0%	12.7%	10.2%	6.5%	100.0%

(2) 認定調査

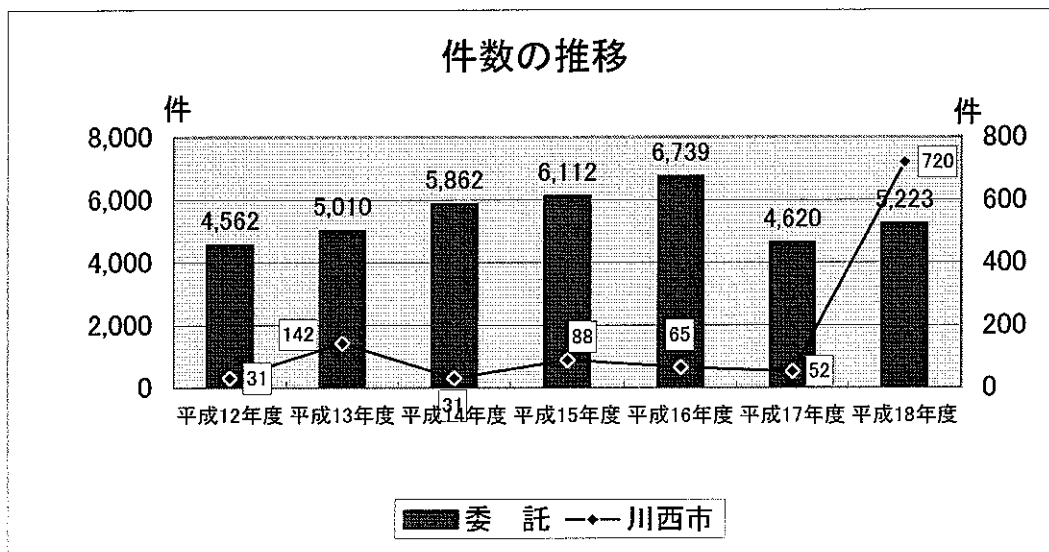
○要介護認定に係る訪問調査については、在宅調査は主に市内事業者に委託し、施設入所者はその施設に委託を基本として実施しています。

○平成18年の介護保険法改正により、新規申請にかかる訪問調査については、市で行うこととなったため、平成19年度末の経過措置期間終了に向けて、市の調査件数を増加させています。

認定調査件数

	在宅調査	施設調査	計
委 託	4,579件	644件	5,223件
川西市	713件	7件	720件
計	5,292件	651件	5,943件

	新規	更新	変更	計
委 託	954件	3,809件	460件	5,223件
川西市	591件	113件	16件	720件
計	1,545件	3,922件	476件	5,943件



Ⅲ 介護保険サービス

1 利用者の概況

【利用者全体の傾向】

(1) 利用者数 (図表5)

○介護保険サービスの利用者は、制度開始時の平成12年4月の1,497人から平成19年3月の4,062人へと約2.7倍に増加しています。

(2) 利用者の要介護度 (図表5)

○要介護度の構成比率をみると、平成18年4月に比べ、平成19年3月では要介護1が減って、要支援1と要支援2が増加していますが、これは、平成18年4月から新たな認定基準となったことによるものです。

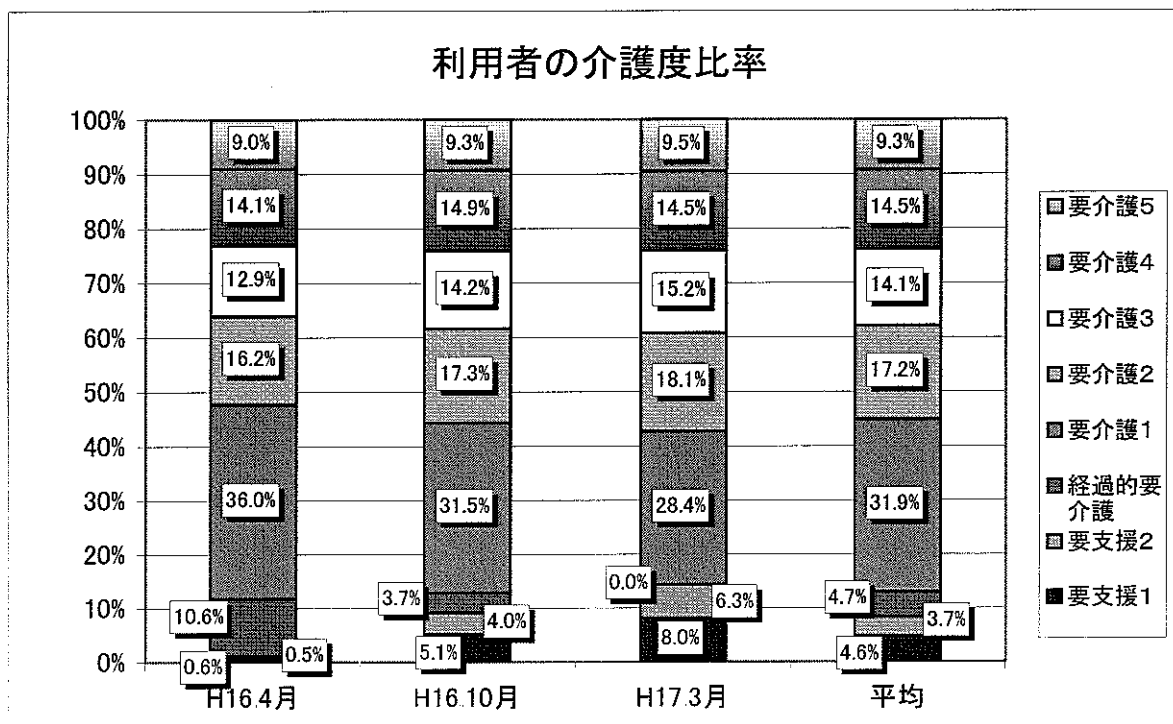
その他の介護度では、要介護3が503人から616人へと113人増加しているのをはじめ、全ての介護度で増加しています。

図表5 月別利用者数 (在宅と施設の合計)

(単位:人)

利用人数	H18年4月	H18年10月	H19年3月
要支援1	25	206	326
要支援2	20	164	254
経過的要介護	411	148	1
要介護1	1,398	1,275	1,152
要介護2	631	702	736
要介護3	503	576	616
要介護4	549	602	590
要介護5	351	377	387
合計	3,888	4,050	4,062

※各月翌月の保険請求件数により算出していますので、月遅れ請求分も含みます。また、償還払いのみの利用者は、含みません。



【居宅・施設別利用者の傾向】

(3) 利用者数(図表6)

- 居宅サービスの利用者は、制度開始時の 963人から平成19年3月の3,030人と約3.1倍に、また、施設サービスでは、534人から 889人と約1.7倍に増加しています。
- サービスの利用者は、在宅では毎年増加しています。施設の利用者が16年度減少しているのは平成15年12月から市内の一部施設が介護保険の対象施設でなくなったことが原因です。
- また、平成18年度の介護保険制度改正において新たに地域密着型サービスが創設され、平成19年3月時点で143人の利用がありました。

図表6 介護保険サービス利用者の推移

(単位：人)

	H18. 4月	H18. 10月	H19. 3月
第 1 号 被 保 険 者	33,698	34,548	35,498
要 介 護 認 定 者	5,263	5,391	5,395
居 宅 サ ー ビ ス 受 給 者	2,877	3,000	3,030
地 域 密 着 型	143	150	143
施 設 サ ー ビ ス 受 給 者	868	901	889
未 利 用 者	1,375	1,340	1,333

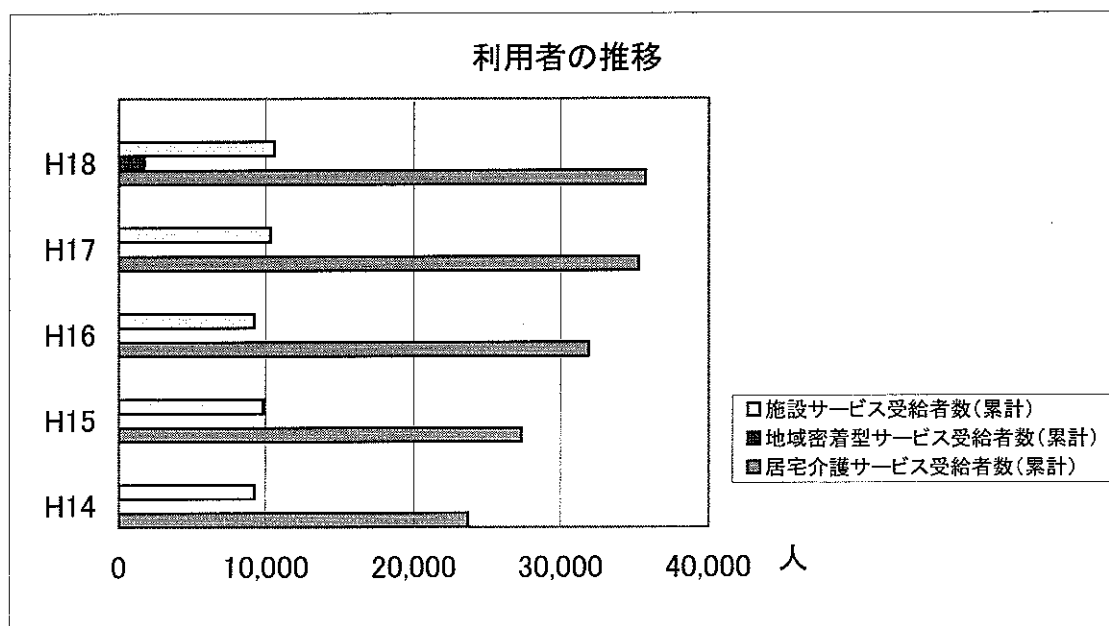
(単位：人)

	H14	H15	H16	H17	H18
居宅介護サービス受給者数(累計)	23,712	27,298	31,889	35,271	35,746
地域密着型サービス受給者数(累計)	—	—	—	—	1,734
施設サービス受給者数(累計)	9,223	9,819	9,218	10,272	10,543

第1号被保険者、要介護認定者(第2号被保険者を含む)：各月末現在人数

居宅サービス受給者：給付管理票の提出情報によるため、給付管理票を作成しない利用者は含まれていない。

施設サービス受給者：各審査月(通常は利用月の翌月)毎のレセプト数に基づき算出しているため、各月利用者=各月受給者ではない。



(4) 要介護度

- 居宅サービス利用者の要介護度構成比率では、要支援1、2及び従前の要支援認定である経過的要介護の合計が、平成18年4月時点で計15.1%に比べ、平成19年3月には計18.3%と3.2ポイント増加しています。
逆に、要介護1では44.3%から34.7%と9.6ポイント減少しています。
これは、平成18年4月の介護保険制度改正によるもので、改正前の要介護1認定者が、改正後に要支援1及び2の認定者となったことが主な理由です。

図表7 要介護度別利用者数と構成比率の推移(居宅)

利用人数

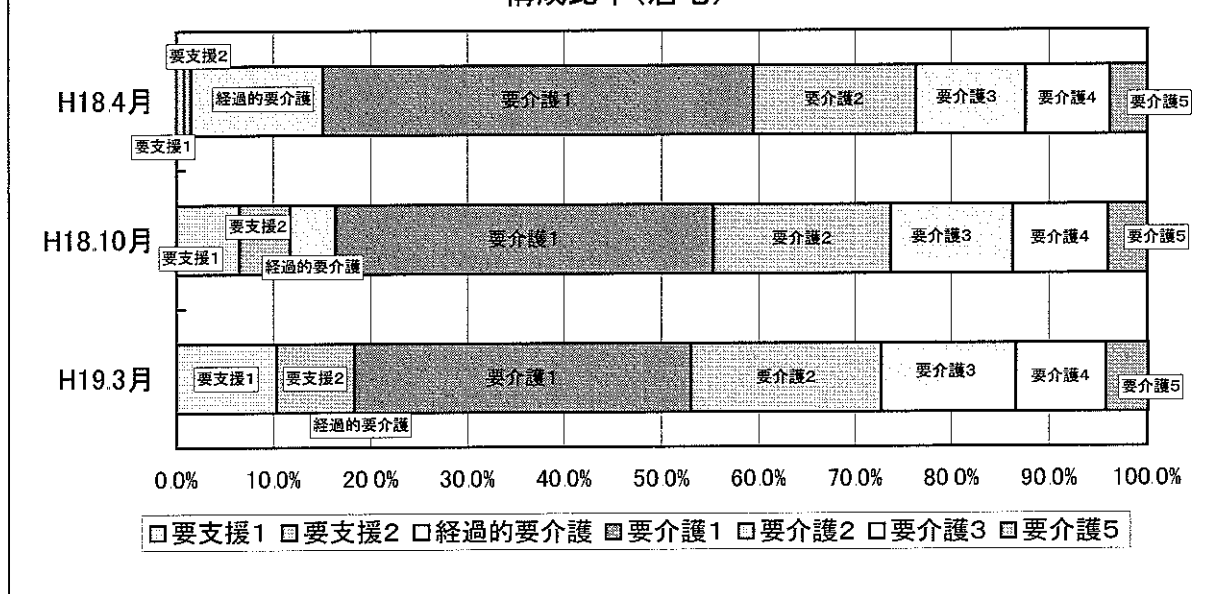
(単位:人)

	H18.4月	H18.10月	H19.3月	平均
要支援1	25	206	326	186
要支援2	20	164	254	146
経過的要介護	411	148	1	187
要介護1	1,338	1,225	1,100	1,221
要介護2	510	578	624	571
要介護3	341	397	441	393
要介護4	260	304	291	285
要介護5	115	127	136	126
計	3,020	3,149	3,173	3,114

構成比率

	H18.4月	H18.10月	H19.3月	平均
要支援1	0.8%	6.5%	10.3%	6.0%
要支援2	0.7%	5.2%	8.0%	4.7%
経過的要介護	13.6%	4.7%	0.0%	6.0%
要介護1	44.3%	38.9%	34.7%	39.2%
要介護2	16.9%	18.4%	19.7%	18.3%
要介護3	11.3%	12.6%	13.9%	12.6%
要介護4	8.6%	9.7%	9.2%	9.2%
要介護5	3.8%	4.0%	4.3%	4.0%
計	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

構成比率(居宅)



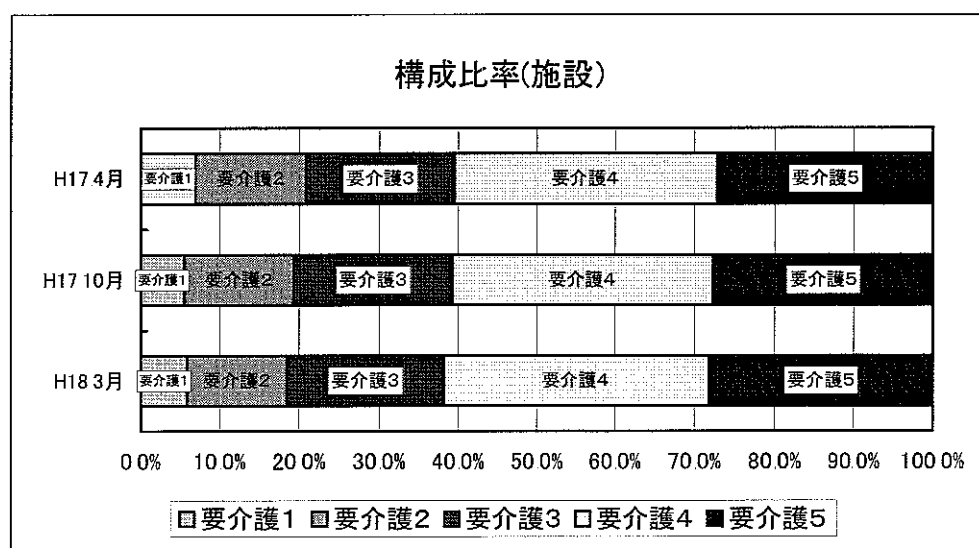
○ 施設サービス利用者の要介護度構成比率をみると、平成18年4月時点に比べ平成19年3月では、要介護1と2との比率が減少し、要介護3で1.0ポイント、要介護4で0.3ポイント、要介護5で1.0ポイント増加しています。

図表8 要介護度別利用者数と構成比率の推移(施設)

利用人数	(単位:人)			
	H18.4月	H18.10月	H19.3月	平均
要支援1、2 経過的要介護	0	0	0	0
要介護1	60	50	52	54
要介護2	121	124	112	119
要介護3	162	179	175	172
要介護4	289	298	299	295
要介護5	236	250	251	246
計	868	901	889	886

構成比率

	H17.4月	H17.10月	H18.3月	平均
要支援1、2 経過的要介護	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要介護1	6.9%	5.5%	5.9%	6.1%
要介護2	13.9%	13.8%	12.6%	13.4%
要介護3	18.7%	19.9%	19.7%	19.4%
要介護4	33.3%	33.1%	33.6%	33.3%
要介護5	27.2%	27.7%	28.2%	27.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2 保険給付費

【全体の概況】

(1) 給付費の推移(審査・支払月ベース)(図表9)

○平成18年度の保険給付については、居宅サービス費が33.6億円、施設サービス費が27.1億円の合計60.7億円で、予算の79.9%となっています。

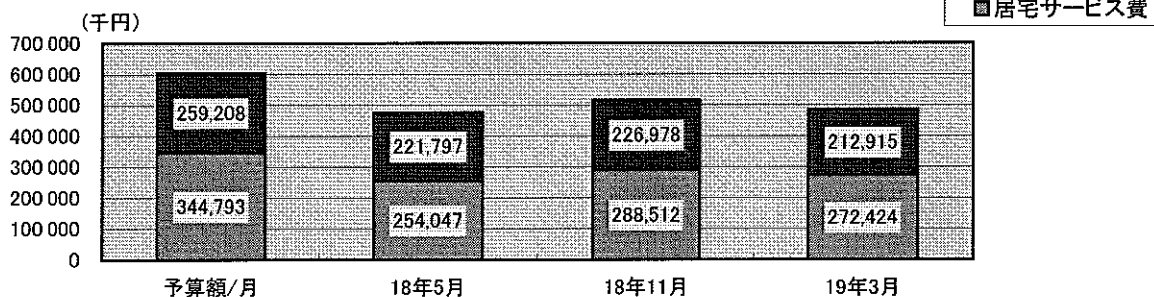
○保険給付の総額は、平成17年度の62.8億円から平成18年度の64.1億円へと1.3億円増加しています。

図表9 介護サービス費等月別支出状況(審査月別)

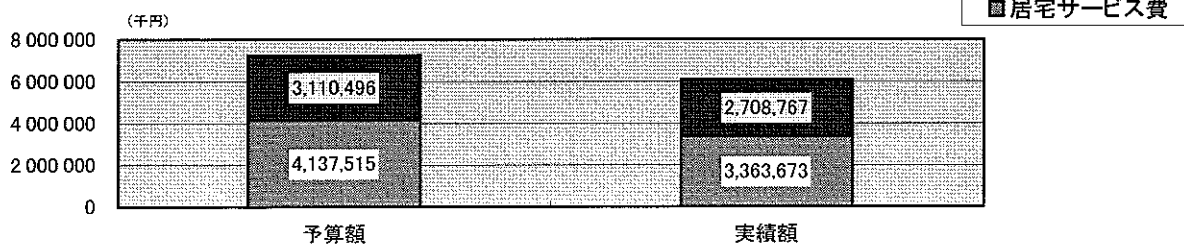
(単位:円)

	居宅 サービス費	執行率	施設 サービス費	執行率	高額 サービス費	執行率	特定入所者 サービス費	執行率	審査費等	執行率	合 計	執行率
4月審査分	277,853,265	80.6%	226,835,186	87.5%	7,487,031	91.6%	17,865,060	87.1%	815,199	81.1%	530,855,741	83.8%
5月審査分	254,047,174	73.7%	221,796,564	85.6%	6,637,162	81.2%	18,291,720	89.2%	805,865	80.2%	501,578,485	79.2%
6月審査分	280,768,430	81.4%	222,327,212	85.8%	11,265,515	137.8%	18,440,045	89.9%	838,624	83.4%	533,639,826	84.2%
7月審査分	289,938,747	84.1%	221,670,666	85.5%	7,477,010	91.5%	18,533,210	90.4%	855,765	85.1%	538,475,398	85.0%
8月審査分	290,611,657	84.3%	229,064,867	88.4%	7,956,276	97.3%	18,163,065	88.6%	845,713	84.1%	546,641,578	86.3%
9月審査分	287,959,255	83.5%	230,901,057	89.1%	7,180,854	87.8%	18,536,961	90.4%	840,687	83.6%	545,418,814	86.1%
10月審査分	282,969,848	82.1%	234,407,138	90.4%	7,946,831	97.2%	18,997,600	92.7%	840,328	83.6%	545,161,745	86.0%
11月審査分	288,512,299	83.7%	226,977,680	87.6%	7,502,619	91.8%	18,722,190	91.3%	840,777	83.6%	542,555,565	85.6%
12月審査分	282,899,511	82.0%	219,001,910	84.5%	7,138,947	87.3%	17,683,492	86.3%	827,584	82.3%	527,551,444	83.3%
1月審査分	279,775,007	81.1%	234,956,037	90.6%	15,168,436	185.5%	18,826,504	91.8%	844,367	84.0%	549,570,351	86.7%
2月審査分	275,913,952	80.0%	227,913,649	87.9%	10,805,486	132.2%	19,429,418	94.8%	835,482	83.1%	534,897,987	84.4%
3月審査分	272,423,735	79.0%	212,915,272	82.1%	8,832,536	108.0%	17,614,400	85.9%	834,136	83.0%	512,620,079	80.9%
18年度合計	3,363,672,880	81.3%	2,708,767,238	87.1%	105,398,703	107.4%	221,103,665	89.9%	10,024,527	83.1%	6,408,967,013	84.3%
予算額	4,137,515,000	---	3,110,496,000	---	98,105,000	---	246,012,000	---	12,063,000	---	7,604,191,000	---
事業計画額	4,137,508,489	81.3%	3,110,495,478	87.1%	98,105,000	107.4%	246,012,000	89.9%	12,062,400	83.1%	7,604,183,347	84.3%

図表9 給付費支出状況



当初予算との比較



3 介護保険事業計画との比較

(1) 介護保険事業計画との比較(図表10)

○居宅サービスの平成18年度の利用実績で主なものの計画値に対する進捗率をみると、通所サービスでは107.3%、と計画値を上回っていますが、訪問介護は90.0%、短期入所サービスは81.4%にとどまっています。

○福祉用具貸与は75.0%、福祉用具購入は78.9%、住宅改修は58.8%となっており、頭打ちの傾向がみられます。

○施設サービスでは、一月平均利用人数は 介護老福祉施設で103.5%、介護老人保健施設で93.2%、介護療養型医療施設で84.5%となっています。

(2) 介護保険施設等の整備状況

①H18年度末の整備状況

(単位：人)

施設等の種類	定員
介護老人福祉施設	629
介護老人保健施設	250
介護療養型医療施設	0
グループホーム	99
特定施設（有料老人ホーム）	124

②市内の事業所数

種 類	H18年度末
居宅介護支援	27
介護老人福祉施設	5
介護老人保健施設	2
介護療養型医療施設	0
訪問介護	21
訪問入浴介護	3
訪問看護	8
訪問リハビリ	3
通所介護	24
通所リハビリ	4
短期入所生活介護	5
短期入所療養介護	2
痴呆対応型共同生活介護	4
特定施設入所者生活介護	3
福祉用具貸与	10
認知症対応型通所介護	4
小規模多機能型居宅介護	0
基準該当	0
合 計	125

(3) 市内施設入所希望者の状況(H18年12月現在)

第1グループ（入所の必要性の高い人）	302人
第2グループ（入所の必要性が第1グループに準ずる人）	406人
第3グループ（入所の必要性が低い人）	173人
グループ分け未実施	20人
計	901人

「兵庫県介護老人福祉施設入所コーディネートマニュアル」による

図表10 介護保険事業計画と実績の比較表

〔居宅サービス〕

	平成18年度実績		平成18年度 計画値 C	計画値の月換算 分 D	対計画比 $A \div C \times 100$ O	対19.3実績比 $B \div D \times 100$
	※年間利用実績 の計 A	H19.3月実績 B				
訪問介護	259,029 回	22,521 回/月	287,904 回/年	23,992 回/月	90.0 %	93.9 %
訪問入浴介護	3,149 回	262 回/月	3,888 回/年	324 回/月	81.0 %	80.9 %
訪問看護	17,115 回	1,547 回/月	21,000 回/年	1,750 回/月	81.5 %	88.4 %
訪問リハビリテーション	5,291 回	510 回/月	5,784 回/年	482 回/月	91.5 %	105.8 %
通所介護	100,547 回	8,790 回/月	82,248 回/年	6,854 回/月	122.2 %	128.2 %
認知症対応型通所介護	7,154 回	671 回/月	8,124 回/年	677 回/月	88.1 %	99.1 %
通所リハビリテーション	20,635 回	1,826 回/月	29,196 回/年	2,433 回/月	70.7 %	75.1 %
通所サービス計	128,336 回	11,287 回/月	119,568 回/年	9,964 回/月	107.3 %	113.3 %
短期入所生活介護	25,471 回	2,042 回/月	27,984 回/年	2,332 回/月	91.0 %	87.6 %
短期入所療養介護	8,391 回	530 回/月	13,608 回/年	1,134 回/月	61.7 %	46.7 %
短期入所サービス計	33,862 回	2,572 回/月	41,592 回/年	3,466 回/月	81.4 %	74.2 %
居宅療養管理指導	7,608 回	691 回/月	2,556 回/年	213 回/月	297.7 %	324.4 %
認知症対応型共同生活介護	1,007 回	85 回/月	960 回/年	80 回/月	104.9 %	106.3 %
特定施設入所者生活介護	1,064 回	99 回/月	684 回/年	57 回/月	155.6 %	173.7 %
福祉用具貸与	14,921 人	1,138 人/月	19,896 人/年	1,658 人/月	75.0 %	68.6 %
福祉用具購入費	549 人	56 人/月	696 人/年	58 人/月	78.9 %	96.6 %
住宅改修費	473 人	40 人/月	804 人/年	67 人/月	58.8 %	59.7 %
居宅介護（予防）支援	34,818 件	2,867 件/月	40,404 件/年	3,367 件/月	86.2 %	85.1 %

〔施設サービス〕

	※H18平均利用者数 A	H19.3実績 B	平成18年度 計画値 C	対計画比 $A \div C \times 100$ O	対18.3実績比 $B \div C \times 100$
介護老人福祉施設	497 人/月	501 人/月	480 人/月	103.5 %	104.4 %
介護老人保健施設	275 人/月	281 人/月	295 人/月	93.2 %	95.3 %
介護療養型医療施設	136 人/月	135 人/月	161 人/月	84.5 %	83.9 %

※H18年5月～H19年4月審査月データによる。ただし、福祉用具購入費と住宅改修費についてはH18年4月～H19年3月の支給決定数

IV 保険料

1 保険料（図表11）

(1) 収納状況（保険料段階別）

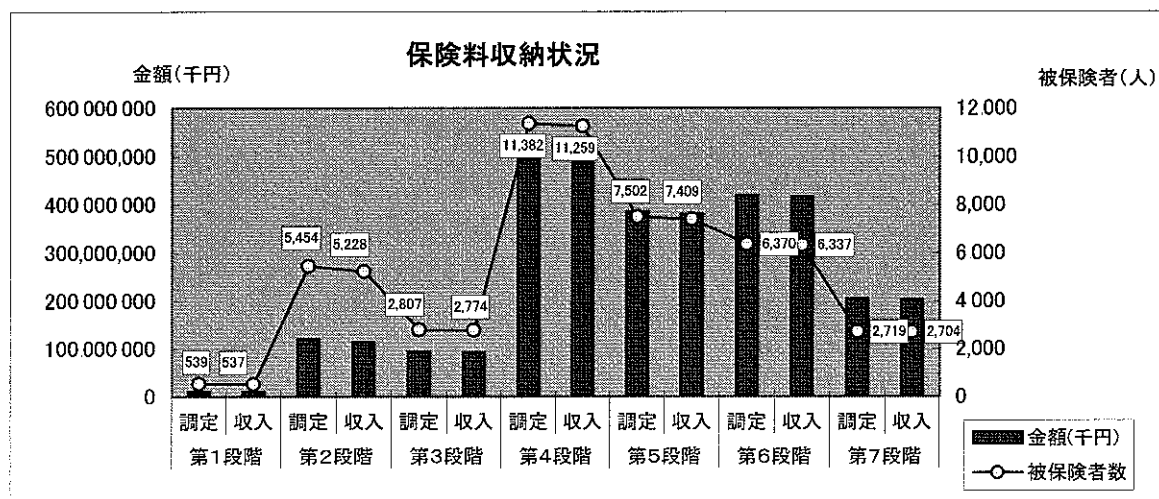
○平成18年度における保険料の収納状況は、特別徴収は 調定額に対して100%の収納率であり、普通徴収については92.18%で、合計すると収納率は98.63%となっています。

○段階別にみると、他の段階に比べ 第3段階の普通徴収の収納率が 82.79%と最も低くなっています。

図表11 保険料収納状況

		特 別 徴 収			普 通 徴 収			合 計		
		被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)
第1段階	調定	5	256,350	100.00%	534	11,346,990	99.72%	539	11,603,340	99.72%
	収入	5	256,350		532	11,314,840		537	11,571,190	
第2段階	調定	4,334	88,638,200	100.00%	1,120	31,332,650	82.80%	5,454	119,970,850	95.51%
	収入	4,334	88,638,200		894	25,942,530		5,228	114,580,730	
第3段階	調定	2,565	85,403,070	100.00%	242	8,907,440	82.79%	2,807	94,310,510	98.37%
	収入	2,565	85,403,070		209	7,374,410		2,774	92,777,480	
第4段階	調定	9,351	397,520,480	100.00%	2,031	97,302,800	92.95%	11,382	494,823,280	98.61%
	収入	9,351	397,520,480		1,908	90,447,580		11,259	487,968,060	
第5段階	調定	6,415	327,734,780	100.00%	1,087	58,299,230	90.33%	7,502	386,034,010	98.54%
	収入	6,415	327,734,780		994	52,662,860		7,409	380,397,640	
第6段階	調定	5,536	367,348,850	100.00%	834	52,451,940	94.77%	6,370	419,800,790	99.35%
	収入	5,536	367,348,850		801	49,710,700		6,337	417,059,550	
第7段階	調定	2,144	160,323,560	100.00%	575	44,208,380	96.46%	2,719	204,531,940	99.23%
	収入	2,144	160,323,560		560	42,643,510		2,704	202,967,070	
合 計	調定	30,350	1,427,225,290	100.00%	6,423	303,849,430	92.18%	36,773	1,731,074,720	98.63%
	収入	30,350	1,427,225,290		5,898	280,096,430		36,248	1,707,321,720	

(収入額は還付未済額を含まず)



V 収支

1 介護保険事業特別会計

○平成18年度収支(歳入・歳出)(図表12)

収支額は、歳入が73億7,456万9,246円で、歳出が70億7,906万6,882円となり、翌年度への繰越金額は2億9,550万2,364円となっています。

図表12 平成18年度 保険事業勘定収支

(単位：円)

歳 入			歳 出		
科 目		金 額	科 目		金 額
保険料	介護保険料	1,714,865,040	総務費	総務管理費	62,184,568
分担金及び負担金	認定審査会負担金			徴収費	94,135,919
	その他			介護認定審査会費	122,358,484
使用料及び手数料	使用料			運営協議会費	10,064,774
	手数料	222,250	保険給付費	介護サービス等諸費	5,936,672,430
国庫支出金	介護給付費負担金	1,354,973,000		支援サービス等諸費	135,767,688
	調整交付金	77,405,000		高額介護サービス等費	105,398,703
	地域支援事業交付金	43,497,350		その他諸費	10,024,527
	事務費補助金	0		特定入所者介護サービス等費	221,103,665
支払基金	介護給付費交付金	1,967,908,000		市町村特別給付費	0
交付金	地域支援事業交付金	7,180,000	財政安定化基金拠出金		7,202,565
都道府県	介護給付費負担金	958,981,672	地域支援	介護予防事業費	19,329,928
支出金	地域支援事業交付金	22,300,000	事業費	包括的支援・任意事業	120,069,249
	財政安定化基金支出金		基金積立金	介護給付費準備基金積立金	202,722,000
相互財政安定化事業交付金			公債費	財政安定化基金償還金	
財産収入		424,457		その他	
寄附金		0	予備費	予備費	0
繰入金	一般会計繰入金12.5%	801,120,876	諸支出金	介護サービス事業勘定繰出金	
	総務費に係る一般会計繰入金	295,210,214		他会計繰出金	
	地域支援事業交付金	19,449,928		償還金及び還付加算金	32,032,382
	給付費準備基金繰入金	0			
繰越金		79,159,633			
市町村債	財政安定化基金貸付金				
	その他				
諸収入	延滞金	416,400			
	雑入	31,455,426			
合 計		7,374,569,246	合 計		7,079,066,882

歳入歳出差引残額(形式収支)	295,502,364
----------------	-------------